

れいわ ねんど だい がつきしぎょうしき こうちよう
令和2年度 第3学期始業式 校長のこたば

れいわ ねん がつ むいか すい
令和3年1月6日 (水)

あ
明けましておめでとうございます。

なが ふゆやす びょうき けが げんき す
長かった冬休み、みなさん、病気や怪我をせず、元気に過ごせましたか？

ねんまつ ねんし かぞく かがた たの おも で
年末、年始、家族の方々と、楽しい思い出はたくさんできましたか？

しょう ちゅうがくせい ふゆやす まえ けいかく とお べんきょう てつだ きそくただ せいかつ
小・中学生は、冬休み前に計画した通り、勉強や手伝い、規則正しい生活はできましたか？

じゅうじつ ふゆやす す げんき とうこう おも
みんなが充実した冬休みを過ごし、元気に登校してきたことをうれしく思います。

あたらし とし れいわ ねん はじ ことし えと
新しい年、令和3年が始まりました。今年の干支は、うしです。

うし ね (ねずみ)、うし、とら、う (うさぎ)、たつ、
み (へび)、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、い (いのしし)
の、じゅうにし まわ ばんめ とし
の、十二支が回って、2番目の年です。

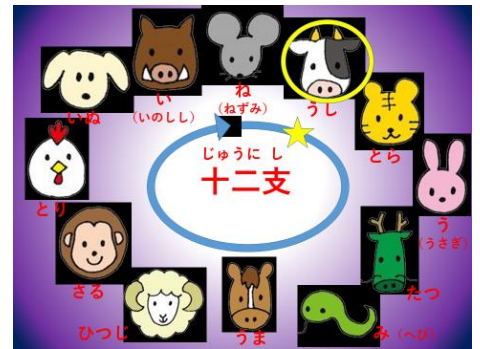
うし むかし しょくりょう のうさぎょう もの はこ
牛は昔から食料としてだけでなく、農作業や物を運ぶ
ろうどうりょく にんげん せいかつ か どうぶつ
ときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。
たいへん のうぎょう じみち さいご てつだ きんべん はたら すがた
大変な農業を地道に最後まで手伝って、勤勉によく働く姿
せいじつ がまん た つよ しょうちよう みちか
が「誠実さ」や「我慢(耐える)強さ」を象徴し、身近に
えんぎ よ どうぶつ じゅうにし くわ
いる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。

また、ぶっきょう う うし かみさま たいせつ
また、仏教が生まれたインドでは、牛は神様として大切に
うし かみ ちか とうと
にされています。牛には神に近い尊いイメージがあるよう
です。

ねん うしどし かみ ちか うし えと
2021年は丑年。”神に近い”とされる牛が干支ということ
えんぎ よ とし きたい
ならば、やはり、縁起の良い年になることを期待しますね！

じゅうにし どうぶつ なか もっと うご かんまん あゆ おそ うし うし
十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑(牛)
とし さき いそ いっぽいっぽちやくじつ ものごと すす
の年は、先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが
たいせつ とし い
大切な年とされています。

じゅうにし ばんめ えと ねどし ま たね
十二支の2番目の干支であることから、子年に蒔いた種が
め だ せいちよう じき はってん まえふ
芽を出して成長する時期とされ、「発展の前振り(芽が
で あらわ とし い けっか もと じき しょうらい
出る)」を表す年になると言われています。ですから、まだ結果を求める時期ではなく、将来
せいこう みち つく きそ つ あ じき かんが
の成功につながる道をコツコツと作っていく、基礎を積み上げていく時期と考えましょう。



みなさんには、できるようになりたいと思っ^{おも}ていることや、^{しょうらい} 将来の夢^{ゆめ}があると思^{おも}います。
でも、どんなことも、すぐにできたり、すぐに願^{ねが}いが叶^{かな}ったりすることはありません。
今年^{ことし}は、目^{もく}標^{ひょう}や夢^{ゆめ}に向^むかって、植^{しょく}物^{ぶつ}を育^{そだ}てる時^{とき}に、土^{つち}を耕^{たが}したり、肥^{ひりょう}料^{りょう}を加^{くわ}えたり、毎^{まい}日^{にち}
水^{みず}を忘^{わす}れずにやったりするように、一^{ひとつ}つ一^{ひとつ}つ努力^{どりょく}を続^{つづ}ける年^{ねん}にしてほし^{おも}いと思^{おも}います。
努力^{どりょく}をすれば、み^{みんな}の夢^{ゆめ}が叶^{かな}うことを、校^{こう}長^{ちやう}先生^{せんせい}は信^{しん}じていま^{もく}す。目^{もく}標^{ひょう}に向^むかって
頑^{がんば}張りま^しょう。

さて、昨^{さく}年^{ねん}は、新^{しん}型^{がた}コ^冠ロ^うナ^ウイ^ルス^感染^せん^しょう^が、世^せ界^{かい}中^{じゅう}
で流^{りゅう}行^{こう}して、い^{いろ}ろ^ろなこ^ことが中^{ちゅう}止^しにな^り、当^あたり^{まえ}前^{まへ}
のこ^ことがで^{でき}な^くな^りま^した。東^{とう}京^{きやう}で開^{ひら}か^れる^よ定^{てい}だ
った東^{とう}京^{きやう}2020^{オリ}ン^ピック[・]パ^ラリ^ンピ^{ック}が
延^{えん}期^きさ^れま^した。今^{いま}でもコ^冠ロ^うナ^ウイ^ルス^を乗^のり^こ越^こえて、
何^{なん}と^か東^{とう}京^{きやう}大^{たい}会^{かい}を^かい^{さい}したいと^おお^ひと^びと^どり^ょく^を

重^{かさ}ねていま^{もく}す。ど^かのよ^うな形^{かたち}で^{でも}い^いので、東^{とう}京^{きやう}大^{たい}会^{かい}が^かい^{さい}され^ば、世^せ界^{かい}中^{じゅう}の^アス^リー
ト^たち^が、目^{もく}標^{ひょう}に向^むか^って^どり^ょく^を努^り力^{りょく}して^いる^よう^すが^たく^さん^ほう^どう^され^ると思^{おも}いま^す。

選^{せん}手^{しゅ}達^{たち}は^どん^なな^ことを^{かん}が^え、^どん^なな^{れん}し^{じゆ}う^をし^て試^し合^あい^のぞ^を、^かまた^か勝^かつ^ても^ま負^まけて^も、
ど^んな^ひょう^じょう^で、^どん^なな^はな^を話^なす^のか^を、^み見^るこ^と、^き聞^くこ^とは、^じぶ^ん ^どり^ょく^を ^{ほう}ほう^を
見^みつけ^るこ^とが^でき^るので、校^{こう}長^{ちやう}先生^{せんせい}は、^{いま}今^{いま}か^らと^ても^たの^{たの}し^みに^して^いま^す。

今^{ことし}年^{ねん}こ^そは、い^{いろ}ろ^ろな^スポ^ーツ^が多^おく^かい^{さい}さ^れるこ^とを^ね願^{ねが}いま^す。そ^して、^スポ^ーツ^に
関^{かん}心^{しん}を^もち、^{せん}手^{しゅ}達^{たち}の^きも^ちにな^って、^おう^{えん} ^を ^おう^{えん}
関^{かん}心^{しん}を^もち、^{せん}手^{しゅ}達^{たち}の^きも^ちにな^って、^おう^{えん} ^を ^おう^{えん}

最^{さい}後^ごにな^りま^すが、3^が学^が期^きも、^{みな}ん^な仲^{なか}良^よく、^{げん}元^{げん}気^きに、^{がく}学^{がく}習^{しゅう}や^{うん}動^{どう}や^あそ^びを^いっ^しょう^{けん}め^いに
頑^{がんば}張りま^しょう。

